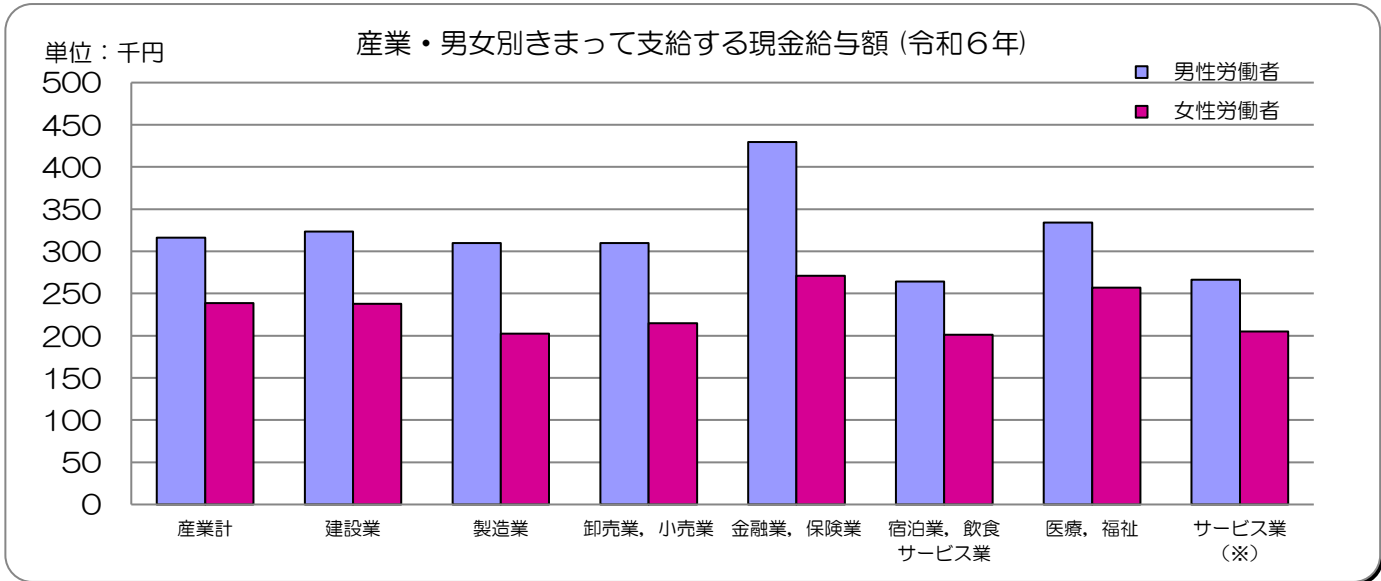


宮 崎 県 の 賃 金 概 要

1 産業・男女別きまって支給する現金給与額

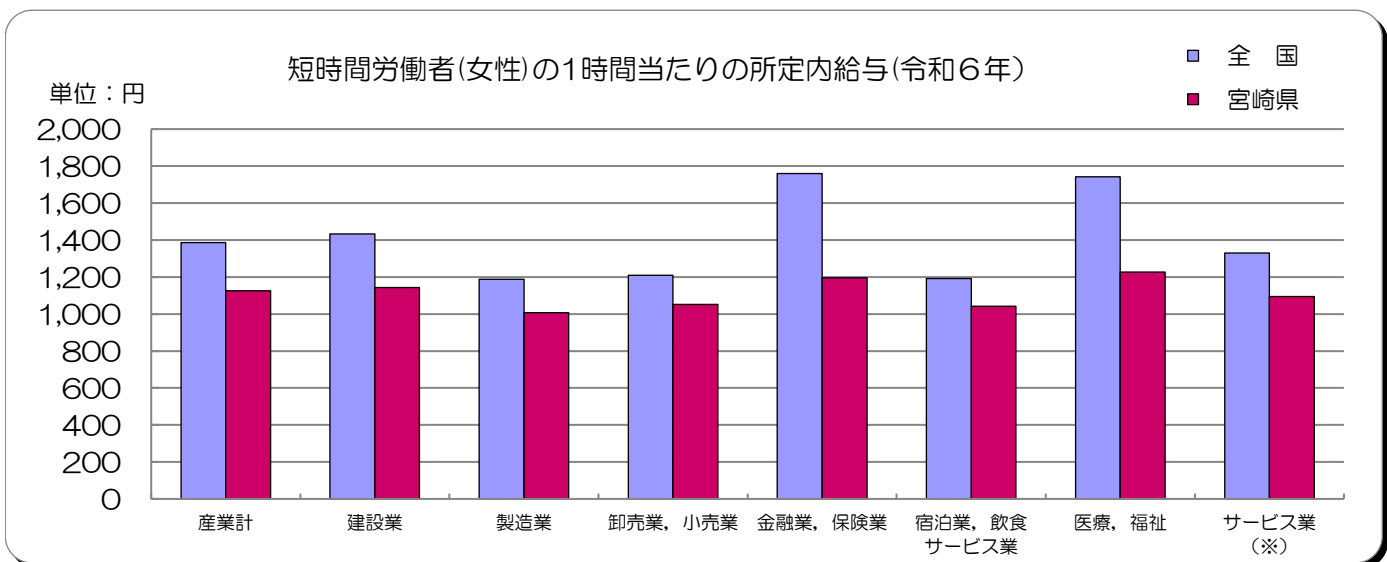
きまって支給する現金給与額（企業規模計）の男性労働者（100%）に対する女性労働者の産業別現金給与額比率は、下図のとおりであるが、その割合が特に低いのは金融業、保険業の63.1%、次いで製造業の65.3%である。（第1表参照）



	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
■ 男性労働者	316.2	323.5	309.8	309.9	429.5	264.2	334.2	266.5
■ 女性労働者	238.7	237.9	202.4	214.7	271.0	201.2	257.0	205.1
女/男 (比率)	75.5%	73.5%	65.3%	69.3%	63.1%	76.2%	76.9%	77.0%

2 短時間労働者（女性）の所定内給与額

短時間労働者（女性）の1時間当たりの所定内給与額（時間額）を全国平均（100%）と宮崎県で比較してみると、下図のとおり産業計で81.2%である。業種別では、金融業、保険業の67.9%が特に低くなっている。（第3表、第4表参照）



	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
■ 全国	1,387	1,433	1,188	1,210	1,759	1,191	1,742	1,330
■ 宮崎県	1,126	1,143	1,007	1,051	1,195	1,042	1,227	1,094
宮崎/全国 (比率)	81.2%	79.8%	84.8%	86.9%	67.9%	87.5%	70.4%	82.3%

(注) サービス業(※)は、正式には「サービス業(他に分類されないもの)」である。

3 産業別現金給与額の推移

令和2年の現金給与額を100とした場合、令和6年の指数は、下表のとおり産業計で104.8となっている。（第6表参照）

産業別現金給与額比率（令和2年＝100）

	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食 サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
令和元年	97.9	99.9	97.9	89.9	81.7	105.1	97.0	94.5
2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3年	99.7	99.7	102.9	94.9	97.9	90.5	90.6	102.9
4年	102.9	91.0	113.2	88.0	113.5	90.1	92.5	102.0
5年	101.8	76.9	111.3	91.6	-	96.6	91.5	96.5
6年	104.8	85.1	115.3	93.9	124.4	80.0	99.9	95.2

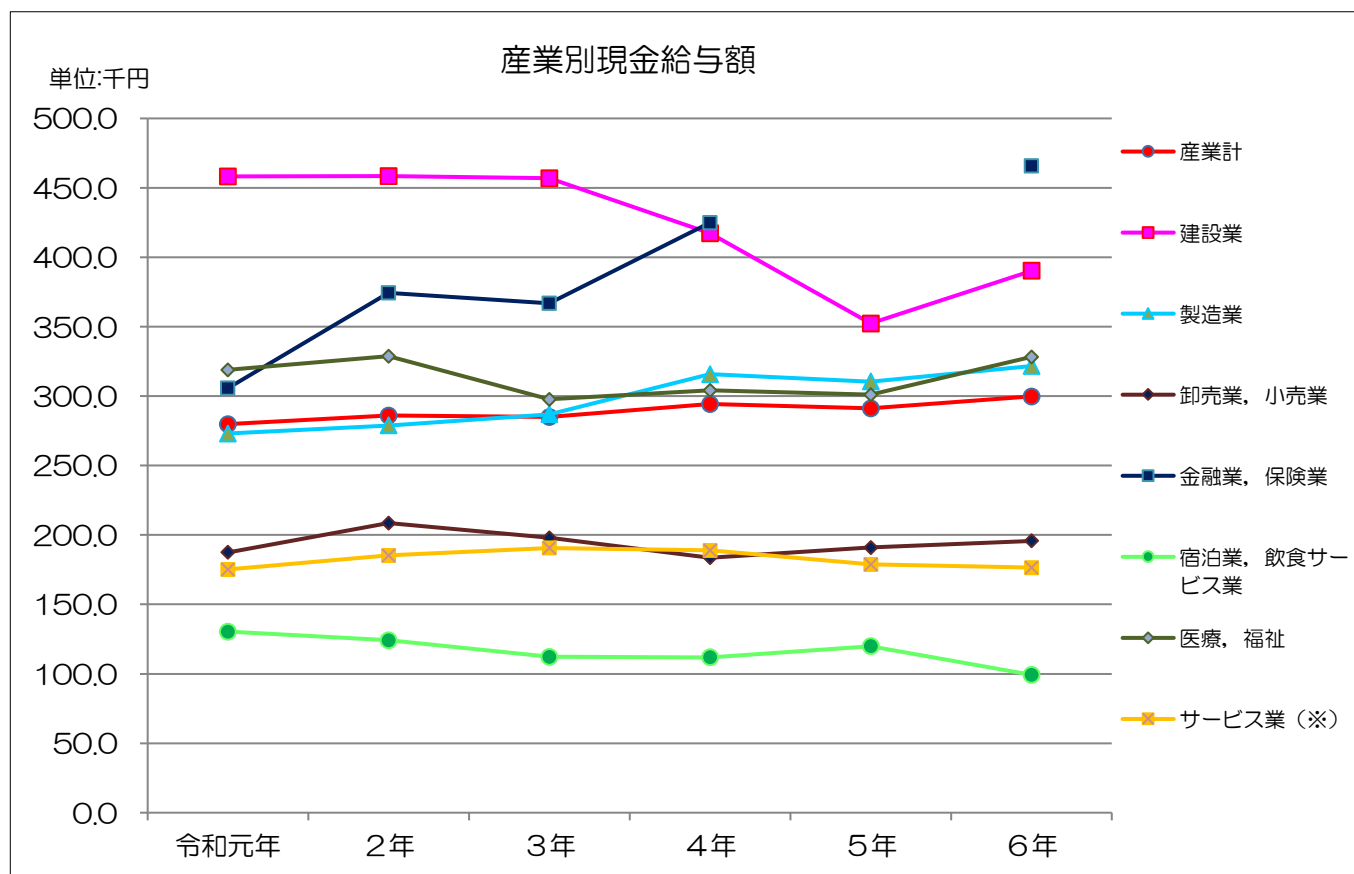
産業別現金給与額の推移（事業所規模30人以上）

単位：千円

	産業計	建設業	製造業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	宿泊業, 飲食 サービス業	医療, 福祉	サービス業 (※)
令和元年	279.8	458.2	273.1	187.5	305.7	130.4	319.0	175.2
2年	286.0	458.5	278.9	208.6	374.4	124.2	328.8	185.3
3年	285.0	457.0	287.0	198.0	366.7	112.3	297.8	190.6
4年	294.2	417.3	315.8	183.6	424.9	111.9	304.2	188.9
5年	291.2	352.4	310.5	191.1	×	119.9	301.0	178.9
6年	299.8	390.3	321.7	195.8	465.7	99.3	328.3	176.4

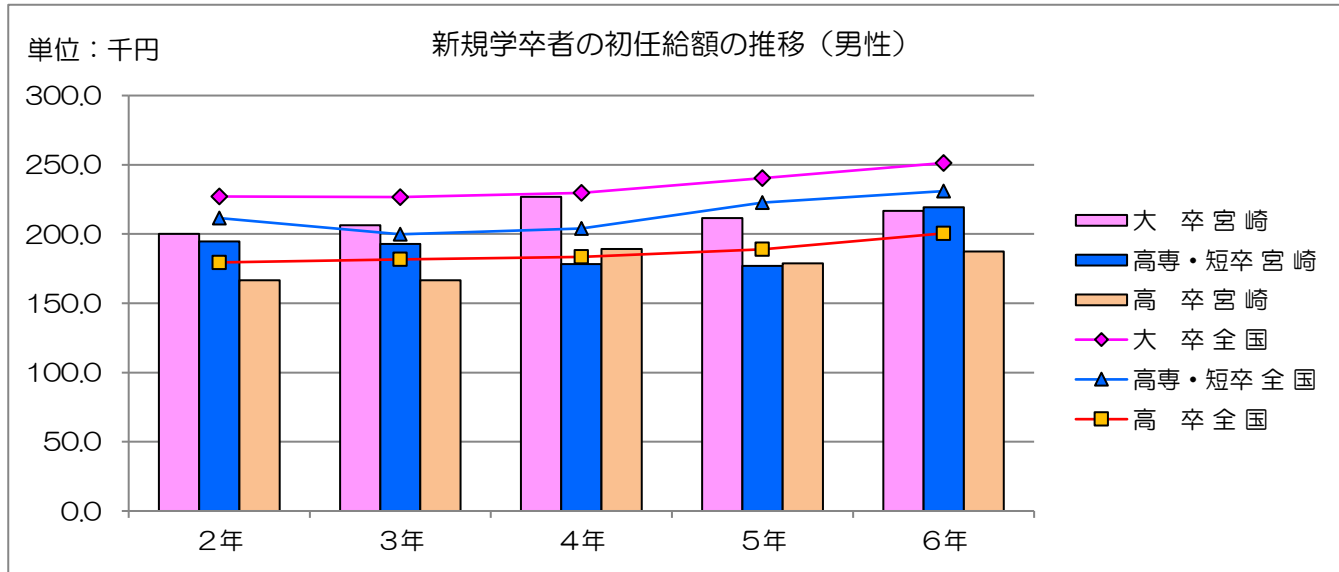
（注1）サービス業（※）は、正式には「サービス業（他に分類されないもの）」である。

「×」…集計事業所数が少数であるため非公表



4 新規学卒者の初任給額

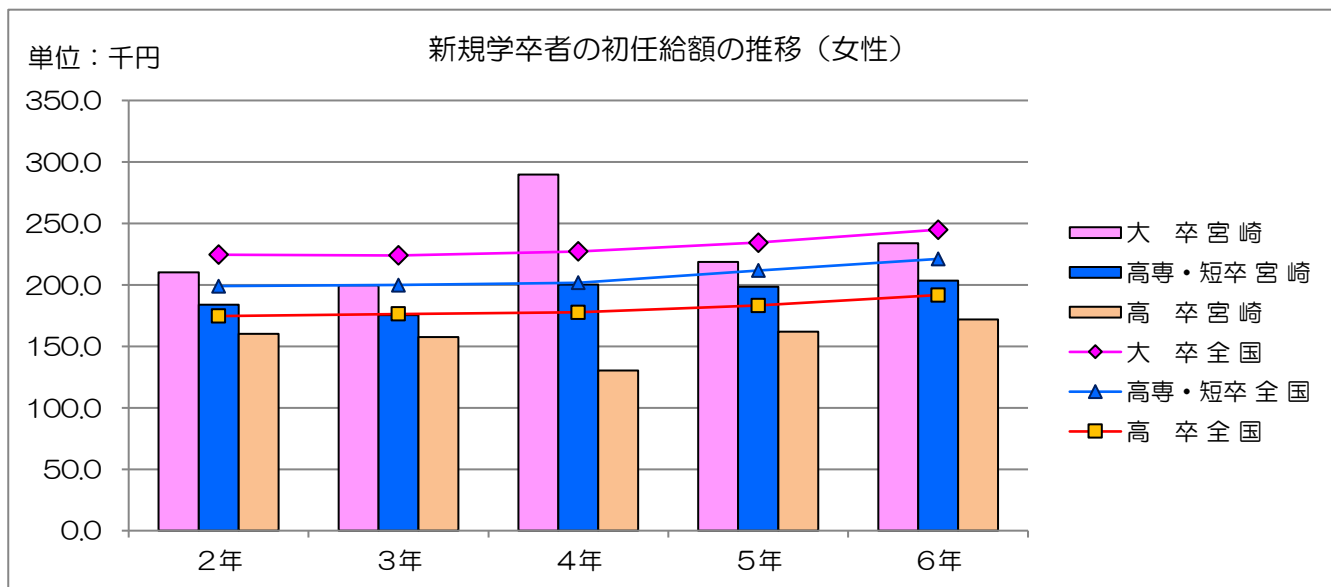
令和6年の宮崎県は、前年に比べ、男性では、「大卒」が額で5,200円、率で2.5%、「高専・短大卒」が額で42,400円、率で24.0%、「高卒」が額で8,800円、率で4.9%の増となった。
(第8表参照)



新規学卒者の初任給 男性 産業計 単位：千円

		2年	3年	4年	5年	6年
大卒	全国	227.2	226.7	229.7	240.3	251.3
	宮崎	200.2	206.3	226.8	211.5	216.7
高専・短卒	全国	211.6	199.8	204.1	222.8	231.0
	宮崎	194.6	192.8	178.2	176.9	219.3
高卒	全国	179.5	181.6	183.4	189.0	200.5
	宮崎	166.7	166.5	189.3	178.7	187.5

女性では、「大卒」が額で15,400円、率で7.0%、「高専・短大卒」が額で4,900円、率で2.5%、「高卒」が額で9,800円、率で6.0%の増となった。
(第8表参照)

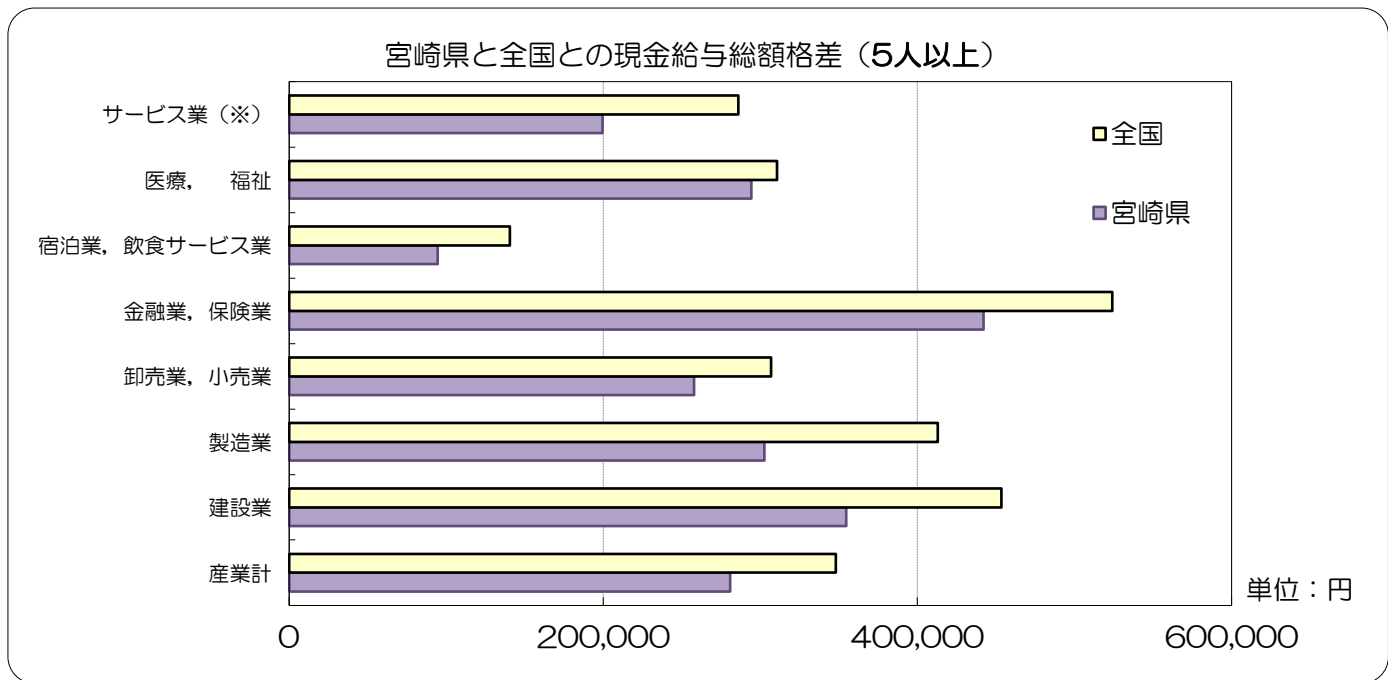


新規学卒者の初任給 女性 産業計 単位：千円

		2年	3年	4年	5年	6年
大卒	全国	224.6	223.9	227.2	234.3	244.9
	宮崎	210.3	199.5	289.8	218.5	233.9
高専・短卒	全国	199.0	199.8	201.8	211.7	221.1
	宮崎	183.9	175.3	200.3	198.5	203.4
高卒	全国	174.6	176.3	177.6	183.2	191.7
	宮崎	160.0	157.6	130.3	162.0	171.8

5 宮崎県と全国の賃金比較

宮崎県と全国(100%)との賃金比率は、事業所規模5人以上の産業計では80.7%となっている。(第12表参照)

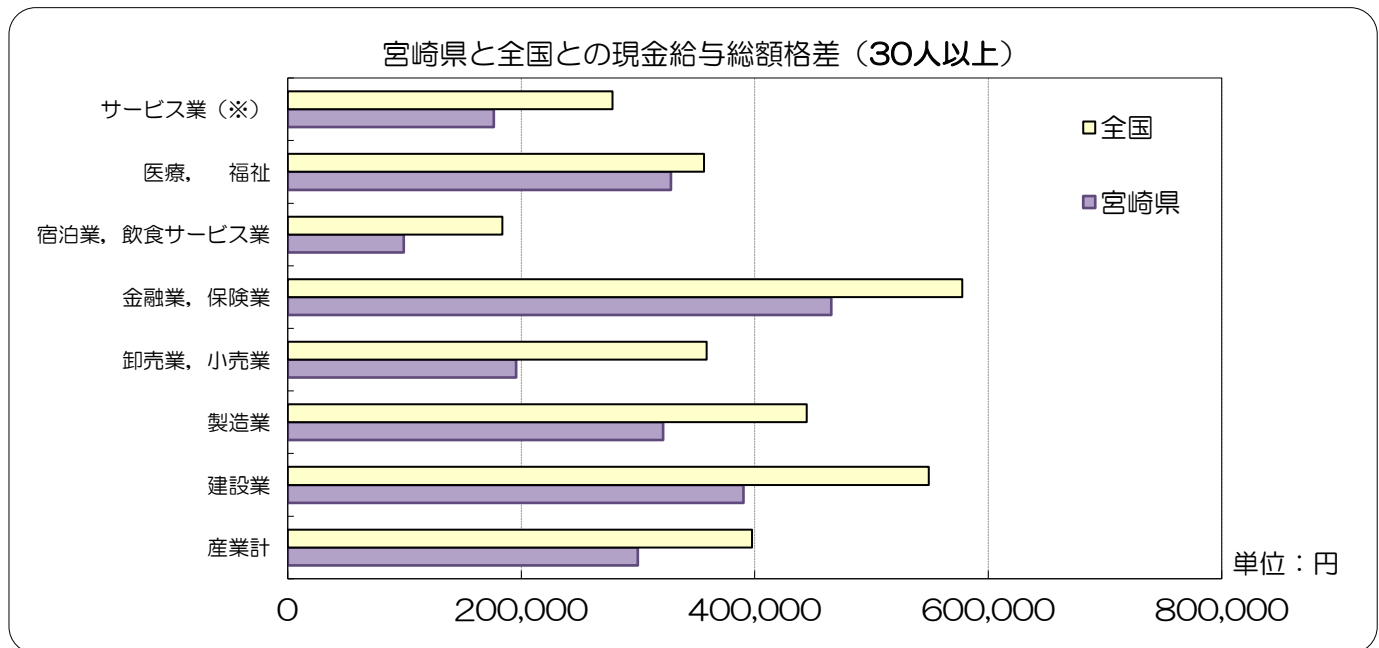


宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模5人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業、小売業	金融業、保険業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	サービス業(※)
宮崎県	280,858	354,609	302,482	257,683	442,034	94,617	294,317	199,544
全国	347,994	453,559	412,916	306,881	524,040	140,437	310,560	285,945
格差	80.7%	78.2%	73.3%	84.0%	84.4%	67.4%	94.8%	69.8%

また、事業所規模30人以上は、下図のとおり産業計で75.4%となっている。(第12表参照)



宮崎県と全国の賃金比較 (事業所規模30人以上)

単位:円

	産業計	建設業	製造業	卸売業、小売業	金融業、保険業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	サービス業(※)
宮崎県	299,818	390,251	321,663	195,776	465,684	99,311	328,322	176,413
全国	397,789	549,077	444,494	358,881	577,673	183,819	356,511	278,105
格差	75.4%	71.1%	72.4%	54.6%	80.6%	54.0%	92.1%	63.4%

(注) サービス業(※)は、正式には、「サービス業(他に分類されないもの)」である。

「x」…集計事業所数が少数であるため非公表